

未来への一皿 個人情報保護方針

令和7年4月1日策定

1. 基本方針:

- * 個人情報保護の重要性を認識し、関係法令（個人情報保護法など）およびその他の規範を遵守すること。
- * 取得、利用、管理する個人情報を適切に取り扱うこと。
- * 個人情報の安全管理のために必要な措置を講じること。
- * 継続的に個人情報保護体制を見直し、改善に努めること。

2. 個人情報の取得について:

- * 利用目的を明確にした上で、必要最小限の個人情報を適法かつ公正な手段によって取得すること。
- * 特に、要配慮個人情報（アレルギー情報、健康状態など）を取得する際は、原則として本人の同意を得ること。
- * 子どもの個人情報を取得する場合は、保護者の同意を得ることを原則とすること。

3. 個人情報の利用目的について:

- * 取得した個人情報は、以下の目的の範囲内で利用すること。
 - * 子ども食堂の運営、サービス提供（食事の提供、イベントの案内、連絡など）
 - * 食物アレルギーや健康状態に関する情報に基づいた適切な対応（なお、特定原材料8品目については、チラシや店内にて口頭で、何を調理しているか、必ず伝えることとする。）
- * 緊急時の連絡
- * 統計データの作成（個人が特定できない形での利用）
- * 関係機関との連携（必要な場合に限ること、最低限のデータ提供）
- * その他、子ども食堂の運営に必要な業務
- * 上記以外の目的で個人情報を利用する場合は、事前に本人の同意を得ること。

4. 個人情報の管理について:

- * 取得した個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう努めること。
- * 個人情報の漏えい、滅失、毀損などを防止するため、適切な安全管理措置を講じること。
 - * アクセス権限の限定
 - * 保管場所の明確化と施錠
 - * 電子データのパスワード管理、暗号化
 - * 不要になった個人情報の適切な廃棄・消去
- * ボランティアスタッフなど、関係者に対して個人情報保護の重要性を周知徹底し、適切な取り扱いを指導・監督すること。
- * 個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、委託先に対して適切な監督を行うこと。

5. 個人情報の第三者への提供について:

- * 原則として、本人の同意なしに個人情報を第三者に提供しないこと。
- * ただし、法令に基づく場合や、人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合など、個人情報保護法で認められる場合に限り、必要な範囲内で提供することがあること。
- * 第三者に提供する場合は、提供先に対して適切な安全管理措置を講じるよう義務付けること。

6. 個人情報の開示・訂正・利用停止について:

- * 本人または保護者から、自己の個人情報について開示、訂正、利用停止等の請求があった場合には、法令に基づき適切かつ速やかに対応すること。
- * 請求の手続きや窓口を明確にすること。

7. 苦情・相談窓口:

- * 個人情報の取り扱いに関する苦情や相談に対応するための窓口を設置し、連絡先を明示すること。

8. 個人情報保護体制の継続的改善:

- * 社会情勢や技術の変化に対応し、個人情報保護のための体制や取り組みを定期的に見直し継続的に改善に努めること。